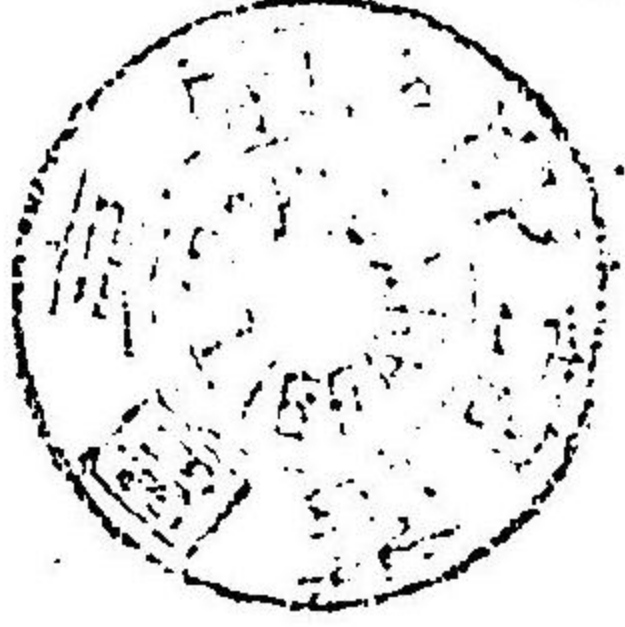


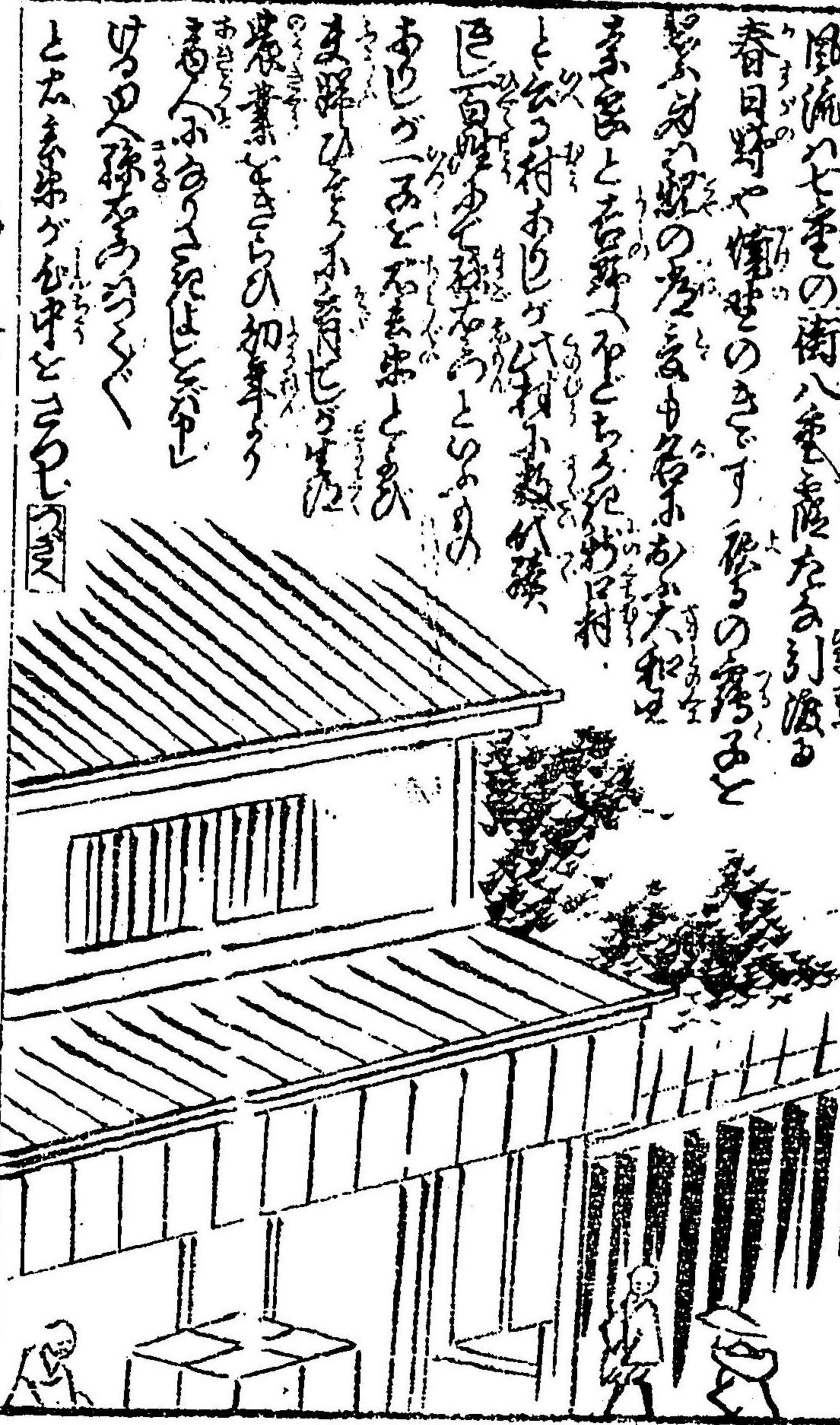




昭和二十七年五月三十日



池原の荒れをよそに、  
風流の七宝の街へ、  
春日野や、  
春の日の光を、  
まよふと、  
とく村あり、  
色は、  
あり、  
ま、  
春、  
ま、  
ひ、  
と

































どのうはらうなうりりくせちちくらのあぢきあ  
 入まくの人多きよひりりあぢきあのみあぢきあ  
 ありあぢきあはあぢきあはあぢきあはあぢきあ  
 かつたあぢきあはあぢきあはあぢきあはあぢきあ  
 これをいりかのかのこぢきあ  
 せんようかの  
 かんこ



あぢきあはあぢきあ  
 あぢきあはあぢきあ  
 あぢきあはあぢきあ



あぢきあはあぢきあ  
 あぢきあはあぢきあ  
 あぢきあはあぢきあ

あぢきあはあぢきあ  
 あぢきあはあぢきあ











